大学や高専との連携に関する最近の動きと 今後の方向性について

令和4年11月10日 スリーエム仙台市科学館

◇連携の狙い

1. 先端の科学技術を伝える展示

大学・高専・研究機関にサテライト研究室として展示スペースを提供し、学術研究・産学連携により生み出された先端の科学技術を市民に分かりやすく伝える。

2. 未来を担う科学人材の育成

学生がコミュニケーターとなって科学イベントを実施する体験等を通じて、未来 を担う科学人材を育成する。

3. オープンイノベーションの推進

先端技術の展示、科学イベント、ワークショップなどを通じ、多様な分野の人材が集える場を提供することで、地域産業におけるオープンイノベーションの機運醸成につなげる。

◇連携の実績

- 1. 東北芸術工科大学 < 連携協定締結:令和3年4月1日 > 連携展示(MagicalCard)、人材育成(博物館実習)
- 2. 東北大学 情報知能システム研究センター 連携展示 (MagicalCard)
- 3. 東北大学 未来科学技術共同研究センター 連携展示(ワイヤレス給電サーキット)
- 4. 仙台高専 < 連携協定締結:令和4年8月25日 > 人材育成(リカレンジャー)、オープンイノベーション(発明展示)

◇ 先端の科学技術を伝える展示 1







The Element

ADDRESABLE/SCREEN 令和3年5月~ 3F展示室 東北芸術工科大学、仙台高専、東北大学(情報知能システム研究センター)

◇先端の科学技術を伝える展示 2





ワイヤレス給電サーキット

WIRELESS POWER TRANSFER 東北大学(未来科学技術共同研究センター)

令和4年6月~ 4F展示室

◇未来を担う科学人材の育成





仙台高専**リカレンジャー**による科学教室 「ライト博士と光のミステリー!」 令和4年8月

※東北大学サイエンスデー(令和4年7月)にも出展

◇オープンイノベーション推進



発明展示 CIRCU-RISE(仙台高専)
令和4年9月~ エントランスに展示
2021年度全国高専デザインコンペティション
AMデザイン部門優秀賞
特許申請中 地域企業で事業化

◇ □ードマップ 1

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7~		
			展示リニュ	Lーアル			
先端の科学 技術を伝え	大学や高専のサテライト研究室を誘致						
る展示	▽ アドレッサブルスクリーン(東北芸術工科大学、仙台高専、東北大学)						
		▽ 非接触給電	③(東北大学)				
	▽ 分光イメージング(仙台高専)						
未来を担う 科学人材の	学生がコミュニケーターとなって実施するイベントの運用体制を確立						
育成		▽ 科学教室	(リカレンジャー)(仙台高専)			
				▽ 科学イベント選	国営コンソ設立		
オープンイ ノベーショ ン推進	科学技術に関する展示・イベントに地域企業が参加できる機会を提供						
		▽ 発明展示	(Circu-Rise) (仙台語	高専)			
				▽ 科学技術連携ニ	コンソ設立		

◇ □ードマップ 2

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7~	
			展示リニ	ユーアル		
場の創出	科学技術を「知る」「学ぶ」「伝える」場を創出					
			▽ FabLab 開記 (実験的地域)⇒科学技術に関す たちにするための 学生、研究者、企 く開放する。	工房) るアイデアをか 工房を設置し、	 ✓ OpenLab開設 ⇒多様な人材が集い、展示やイベント通じ、未来の創造につながる科学技術を「知る」「学ぶ」「伝える」場を創出する。 	

◇ 大学、高専、地域企業との連携イメージ

